

町内事務

文教経済常任委員会

7月3日、町内6か所の事務調査を実施し、各事業の状況等について調査を実施した。

- 野猿による被害状況
- 横内中村線道路改良工事
- 地域振興推進事業（町機械センター・くにの松原）
- 大丸小学校外階段他設置工事
- 農業・農村活性化推進施設等整備事業（排水路工事）

野猿による被害状況について、状況確認のため福岡集落に行き、野方猟友会会長さん他住民の方から説明を受けた。甘藷畑は蔓ごと引き抜き、菜園は野菜に被害をもたらすなど猿被害は深刻であった。



猟友会・地元住民との現地調査

横内中村線道路改良工事は、工事延長110m、落盤側溝114m、歩道160㎡、上層路盤工815㎡、請負額は、1,855万円で、請負業者は山下建設である。工事は、24年12月28日に完成しており、メンテナンスフリー対策も施してあった。



機械センターにて購入機具の確認

地域振興推進事業（町機械センター）においては、くにの松原保全再生事業で、クローラー運搬車1台、自走小型ローラーベアラ1台、乗用草刈機2台を補助率2分の1で購入されていた。

くにの松原保全再生事業松葉かき等業務委託は、大崎

町シルバー人材センターには、5百5万7千8百円で委託し、25年3月14日に完成しております。



大丸小屋上にて階段設置工事を調査

大丸小学校外階段他設置工事は、請負額が、7,875千円で、請負業者は、久徳建設であり、25年3月26日に完成している。委員から、屋上フェンス内側に電線があるので、外側に移すことや、外階段の周辺に石や木があるので目につきにくいとの意見が出た。

農業農村活性化推進施設等整備事業、柳別府地区排水路工事1工区は、延長214mで、請負業者が有馬工務店で、請負額が

1千4万3千円である。2工区は、延長286mで、請負業者が新生建設で、請負額が870万7千円である。



現場にて耕地課による概要の説明

事務調査終了後、議会委員会室において、猿被害対策について、担当課である農林振興課と会議を行いました。委員からは、猿が出た際に猟友会鉄砲による威嚇発砲をしても、数時間後には戻ってくる。また、広域的な対策として、山奥に実のなる広葉樹を植えるなどの対策を行うべきなどの、猿被害に対する対応を真剣に取り組むべきであるとの意見がだされた。